

2022年7月15日 F ネットです。

## 【第29回長崎県作業療法学会のご案内】

■テーマ：『不易流行 ～つなぐ想いと明日への挑戦～』

■開催方法：オンライン配信

■開催日：◎L I V E 配信      ：令和5年2月19日（日）

◎オンデマンド配信：令和5年2月20日（月）～3月19日（日）

■学会長：大坪 建（和仁会病院）

■学会長挨拶

昨今のコロナ禍で社会全体において生活様式の変容を余儀なくされました。その中でいつまでも変わらないことや変わってはいけない事、そして時代の流れに応じて変化・対応していかなければならないことが必要不可欠になっています。

今回の学会はそのような状況を踏まえ、“不易流行”をテーマに様々な講演や企画を用意しています。少しでも県士会員の皆様の作業療法士として、いち社会人としての知識や見分の一助になればと考えております。 経験ある諸先輩方の想いをつなぎ、次世代へ伝えることを責務と考え、まずは興味を持ってもらい、多数の方にご参加して頂けることを願っております。

演題募集のお知らせ

日頃の成果を発表する場として共に学ぶことで、さらなる専門性の追求や後輩育成の機会としても活かしていただければ幸いです。たくさんの演題応募をお待ちしております。

## 一般演題募集要項

### 1.応募資格

1)発表者は日本作業療法士協会会員かつ長崎県作業療法士会会員に限ります。なお、2022年度会費未納者は応募資格がありません。会費未納者は必ず応募前までに納入してください。非会員または会費未納であることが判明した時点で、演題登録は取り消されますのでご注意ください。

2)他職種の方は共同演者になることができます。

### 2.応募受付期間

2022年8月1日（月）9時～2022年8月31日（水）19時必着

※期間の延長は行いませんので応募期限の厳守をお願いします。

### 3.応募内容

一般演題のみの募集となります。演題は、一演題で完結してください。ただし、共同演者についてはその限りではありません。

#### 4.発表形式

- 1)Live 配信当日は、Zoom を用いて発表していただきます。
- 2)発表用スライドは Microsoft Power Point を用いて作成してください。
- 3)発表時間は 7 分で、その後質疑応答の時間を 3 分程度設けます。
- 4)Live 配信翌日以降、準備ができ次第オンデマンド配信を開始し、掲示板での質疑応答を行います。  
※全演題の中から「本学会のテーマに即している」かつ「特に作業療法の今後の発展に寄与できる」とみなされるものについては優秀演題発表として表彰させていただきます。

#### 5.演題の分類

演題登録の際「身体障害」「精神障害」「発達障害」「老年期障害」「その他」のいずれかを選択してください。

#### 6.投稿演題の使用権

演題の二次使用権・許諾権は長崎県作業療法士会に帰属します。

#### 7.倫理的事項

- 1)対象者の同意、倫理的な配慮、著作権等への配慮について、倫理的事項を遵守し、本文中に対象者の同意についての記載が必須です。
- 2)研究や事例報告の作成過程にて、個人の尊厳、人権の尊重等の倫理的配慮を十分行ってください。
- 3)他の著作物を引用する際は、本文中に出典の著者と発行年数（フルネーム、西暦）を明記してください。
- 4)演題登録時、発表時に利益相反の有無を述べてください。

#### 8.抄録原稿作成上の注意

- 1)Microsoft Office Word を使用してください。
- 2)本文（演題名・筆頭演者・共同演者・所属・キーワードを除く）の文字数は全角 1,500 文字以内です。  
フォントは MS 明朝、大きさは演題名 14 ポイント、それ以外は 12 ポイントで統一してください。  
尚、図表や画像の掲載はできません。県学会ホームページに掲載している募集要項の文末に掲載している抄録フォーマットを参考に作成してください。  
抄録フォーマット [http://www.nagasaki-ot.com/info/29th\\_kengakkai\\_bosyuyoko/](http://www.nagasaki-ot.com/info/29th_kengakkai_bosyuyoko/)
- 3)【はじめに】または【目的】・【方法】・【結果】・【考察】などの小見出しを付けてください。
- 4)文は箇条書きではなく、文章で記載してください。
- 5)句読点は、全角カンマ「、」と全角ピリオド「。」に統一し、英数字は半角としてください。
- 6)発表者を筆頭演者とし所属が複数ある場合は氏名の後ろに所属番号を付けてください。
- 7)文字化けを防ぐために囲み文字、ローマ数字、単位記号、省略記号は使用しないでください。
- 8)発表内容と抄録内容が異なることがないようにご注意ください。

## 9.応募方法

学会ホームページの「演題登録」内の登録フォームからご登録ください。 ※ホームページ準備中

## 10.査読と採否

演題採否は査読委員の審査意見を元に委員会で決定後、応募者に通知します。

## 11.スライド作成要領

学会ホームページ上に作成上の留意点を掲載しますので、ご確認ください。 ※ホームページ準備中

■お問い合わせ窓口 (E-mail) : [endai.29.nagasaki.ot@gmail.com](mailto:endai.29.nagasaki.ot@gmail.com)

演題採択委員会 田川 良枝 (和仁会病院)

---

### 【第 24 回長崎作業・支援技術研究会】

■日時：7月21日(木) 17:30~19:00 ZOOMでの開催(10分前から入室できます)

■講話：今日、あなたは「作業療法士」でしたか？

長崎作業・支援技術研究会 代表 長尾哲男

■参加費：無料

当研究会は、学びのフィードバックのために、感想まで記入して生涯学習ポイントを1ポイント取得となります。

申し込み後に、ZOOMのIDとパスワードを連絡致します。

■申し込みフォーム

<https://forms.gle/X9qXQqLi4CzyzwNy8>

---

### 【第 16 回日本作業療法研究学会学術大会】

■日時：2022年11月5日(土)、6日(日)

■方法：Web開催

■参加費：3,000円(大学学部生・専門学校生 先着100名無料ご招待)

■参加登録サイト：<https://bit.ly/3GZoEee>

■参加登録期間：2022年6月1日~10月29日

■大会ホームページ：<https://bit.ly/3MlBogl>

■大会テーマ：基礎と臨床の相互トランスレーション

■大会長：鈴木 誠 東京家政大学大学院 人間生活学総合研究科 教授

■問い合わせ先：東京家政大学健康科学部リハビリテーション学科 [jsotr2022@gmail.com](mailto:jsotr2022@gmail.com)

感覚や運動の機能に基づく効果的な作業療法を展開するためには、基礎研究と臨床研究を相互に連携させる必要があります。そこで、本学術大会のテーマを「基礎と臨床の相互トランスレーション」といたしました。多くの方のご参加をお待ちしております。

-----

**【第 25 回作業科学学術大会の参加登録を開始いたします】**

■日時：2022 年 10 月 22 日(土)、23 日(日)

■テーマ：『What is Well-Being? ～作業の視点で幸福を考える～』

■開催方式：オンデマンド配信（予定）：2022 年 10 月 1 日(土)～10 月 21 日(金)

（特別講演 1 と口述発表のみ）

LIVE 配信：10 月 22 日(土)、23 日(日) ZOOM による開催

（上記以外のすべての企画）

《参加登録》

期間：2021 年 6 月 10 日(金) ～ 10 月 20 日(木)15 時まで

（ただし、以下の参加費での登録は、事前登録期間の 9 月 21 日までとなります）

《参加費（事前登録期間）》

会員：4,000 円 非会員：6,000 円 学部学生：無料

（事前登録終了後の 9 月 22 日以降は、会員：6000 円 非会員：8000 円となります）

◆参加申し込みフォーム：

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02bzpf6rbcb21.html#detail>

◆学術大会 HP：<https://www.os25nagano.com/>（演題登録はこちらからできます）

《問合わせ先》学術大会 HP 内の「お問い合わせ」から、お願いいたします

-----

**【第 10 回長崎県リハビリテーション栄養研究会】**

日時：令和 4 年 8 月 27 日 14 時～17 時

開催形式：ZOOMwebinar によるオンライン開催

参加費：無料

定員：500 名

テーマ：リハ栄養新時代 ～あらゆる現場でリハ栄養を身近に～

特別講演：「リハ栄養の 10 年～より広く、より深く～」

講師：藤原 大 先生

申し込みは QR コードまたは URL から

<https://forms.gle/LxKNSzLekKNE8fxm8>

その他、一般演題の発表もごさいます。



---

## 【令和4年 CO-OP Approach (コアアップ・アプローチ) 勉強会】

(主催：長崎発達障害領域作業療法勉強会)

昨年度に引き続き、本年度も長崎発達障害領域作業療法勉強会主催の”CO-OP Approach (コアアップ・アプローチ) 勉強会”を全3回で実施します。

CO-OP (Cognitive Orientation to daily Occupational Performance) Approach とは、新しい運動スキルの獲得が困難な子どもたちを対象に開発された課題指向型アプローチの一つです。高いエビデンスレベルが示され、対象疾患は脳性麻痺、脳卒中など発達障害領域以外でも有効性が報告されています。

講師は日本人初の公認 CO-OP セラピストの中部大学の塩津裕康先生です。

第一回目の勉強会では、塩津先生より CO-OP アプローチについてお話しして頂いた後に、塩津先生の CO-OP の取り組みをご紹介いただく予定です。

CO-OP アプローチについて知りたい方、実践したいけど中々チャレンジが踏み出せない方、ぜひ一緒に勉強会に参加してみませんか？

### <日時と内容>

○第1回：2022年7月26日(火) 19:00~21:00

【お申し込み期間：6月18日(土)~7月12日(火)】

- ・CO-OPの概論説明
- ・実践例の紹介(講師：塩津先生)
- ・質疑応答

○第2回：2022年10月6日(木) 19:00~21:00

【お申し込み期間：8月23日(火)~9月23日(金)】

- ・CO-OP事例検討(希望者を募ります)
- ・事例のディスカッション(仮)
- ・質疑応答

○第3回：2023年1月19日(木) 19:00~21:00

【お申し込み期間：12月6日(火)~1月6日(金)】

- ・CO-OP事例検討(希望者を募ります)
- ・事例のディスカッション(仮)
- ・質疑応答

### <会場>

Zoom

<定員>

100名（先着順）

<参加費>

1回あたり1,000円

<対象>

OT, PT, ST, 心理職, 教師など医療・福祉・教育関係者

<注意事項>

※参加者は、個人情報保護を厳守できる方に限ります

（録音録画禁止、第三者に見られない場所での視聴等）

※内容は日時によって異なりますが、一日や二日のみの参加も可能です

ご希望の方は以下 URL よりお申し込みください。

申し込み URL:<https://forms.gle/UeJdq7RDFQGkkyUw9>

問い合わせ先：前田航大（[thdaey.kkg.mtaot@gmail.com](mailto:thdaey.kkg.mtaot@gmail.com)）

-----

今回は以上です。長崎県作業療法士会広報局 [fnet@nagasaki-ot.com](mailto:fnet@nagasaki-ot.com)